

Eメールの誤送信について

この度、当社社員がお客様のEメールアドレスを、誤送信により、送信したお客様にその全てのEメールアドレスが閲覧可能な状態で送信していたことが判明いたしました。

関係者の皆様にご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

1. 事案の経緯

2021年11月13日午前11時頃、旭化成ホームズ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：川畑 文俊）の千葉県に勤務する営業担当者が、61件のお客様に対しEメールを一斉送信したところ、不注意により宛先設定を誤り、「BCC」ではなく「TO」で送信しました。営業担当自身のEメールアドレスも含めて送信していたため、送信直後に本人が気づき、お客様のEメールアドレスを他のお客様が閲覧可能である状態であったことが発覚致しました。

2. その後の対応

誤送信が発覚した当日に、対象となる61件のお客様に対し、営業担当者本人より電話またはEメールにて、当該メールの削除をお願いするとともに、誤送信についてのお詫びを致しました。

その後、営業担当者の所属する支店責任者より対象となるお客様へ、11月15日にEメールにて、11月20日に書面の送付にて、それぞれ報告とお詫びを致しました。

3. 再発防止策について

当社では、Eメール送信の際の宛先確認のルールを設け、順守を励行して参りましたが、今後このような事態が発生することのないよう、全従業員に対して、個人情報の取り扱いに際しては細心の注意を払うよう、更なる周知・教育を徹底し、再発防止に努めてまいります。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

旭化成ホームズ株式会社 広報室 〒101-8101 東京都千代田区神田神保町一丁目105番地
(電話) 03-6899-3010 (FAX) 03-6899-3400 (メール) j-koho@om.asahi-kasei.co.jp